

留萌地区 教育経営研究会

- 1 目的** 道小・道中と連携を図り、教育界を取り巻く今日的諸課題について、情報・意見交流を行うとともに、研修テーマに基づく学習会を通じて、会員の資質向上に努め、学校経営の充実安定を図る。
- 2 主催** 北海道小学校長会 北海道中学校長会 留萌管内小中学校長会
- 3 後援** 羽幌町教育委員会
- 4 期日** 令和2年9月28日（月）
- 5 会場** 羽幌町中央公民館
- 6 参加者** 留萌管内小中学校長ほか30名
- 7 日程**
- 10:00 開会式
 - 10:20 情報交流～働き方改革について
 - 11:15 全国・全道情勢説明 質疑応答
 - 12:00 昼食
 - 13:00 留萌管内小中学校長会教育研究協議会
 - 15:00 閉会式
- ※今年度は、新型コロナウイルス感染拡大による影響により、例年8月に実施している「教育 研究協議会」との同日開催とした。

【開会式】

- 司会進行～組織部長 堀 井 理（羽幌町立羽幌小学校）
- 1 主催者挨拶 留萌管内小中学校長会長 前 田 雄
- 2 諸連絡

※来賓挨拶は新型コロナウイルス感染拡大の防止により割愛

【全国・全道情勢説明】

- 運営～司会進行：組織部副部長 大 井 学（留萌市立港南中学校）
記録：組織部員 嶋 本 敏 幸（羽幌町立焼尻小学校）

◇一般情勢報告

- 北海道小学校長会 会計理事 松 村 隆 志（札幌市立手稲中央小学校）
北海道小学校長会 幹 事 田 邊 芳 明（札幌市立幌東小学校）
- ① 道小・道中の活動について
 - ② 全国・全道情勢報告

◇留萌地区からの質問・要望事項等に対する回答

- 北海道中学校長会 幹 事 井 村 信（岩見沢市立豊中学校）
- ① 役付き再任用の現状について（回答）
 - ② 中学校における部活動について（回答）
 - ③ 令和3年度の高校入試について
 - ④ 道小・道中合同調査について

【情報交流】

《テーマ》 留萌管内小中学校における「働き方改革」について

《管内アンケート集計結果・分析の説明》

- 運営～司会進行：組織部副部長 大井 学（留萌市立港南中学校）
- 記録：組織部員 山口 清敏（天塩町立啓徳小学校）
- 説明～組織部員 田中 幸治（遠別町立遠別中学校）

～説明の概要～

全9問の設問に対する管内全校の回答について、結果及び組織部による分析を説明した。
〈Q1：勤務時間を把握する方法〉 全27校の半数以上で「校務支援システム」または「タイムカード」により把握。来年度までに校務支援システムの導入を予定している自治体が多く、それに伴う客観的な把握と「見える化」がさらに進むと考えられる。

〈Q2・3：最終退勤時間の設定の有無とその時刻〉 決めている学校と決めていない学校が半々という結果。決めている学校では、午後8時以降の設定が7割を占めている。

〈Q4：今年度6・7月の超過勤務の実態〉 「月45時間以内」が管内教員の半数以上となっている。Q5：退勤時間の昨年度との比較では、7割以上の学校で「早くなった」との回答があり、Q6：その要因では、「教職員の意識向上」という回答がおおよそ半数を占めた。校長の働きかけによって、勤務時間の縮減がある程度進んでいる結果となっている。

〈Q7：内容の見直し・改善が進んだ業務〉 「職員会議」「学校行事」「部活動」「分掌業務」の改善が6割を超え、「学年・学級業務」の改善が5割を超える結果となった。

〈Q8：今後見直しを進める行事〉 特に「準備期間・内容」の見直しが進められている。また、今後「ICT環境の整備」が勤務時間縮減のツールとして大きく関与してくると考えられる。

〈Q9：外部への働きかけ〉 およそ2割の学校で、ICT環境整備や作品応募に関する働きかけを行っているとの回答があった。

～全体交流の概要～

*退勤時間の「見える化」や業務の見直しが具体化されていくことにより、教職員の中に「働き方改革を進めるのは自分たちである」という意識が広がりを見せている。

*働き方改革についての地域・保護者の認知度がかなり上がっており、これまで手を付けてこなかった業務を含めて、さらなる具体策を進める絶好の機会であることを踏まえ、わたしたち校長がリーダーシップを発揮し、市町村や管内校長会で、機会を捉えて情報交流を進め、実効性のある取り組みを進めていくことが重要である。

*校長として、道教委作成の「Road」などの資料を有効活用し、情報発信や取組を進めることで、教職員一人一人の一層の意識向上が図られるのではないかと。

*管理職候補の育成の意味を含めて、教頭の業務縮減についても管内的に取り組んでいく必要がある。

*在校時間による勤務管理を行う一方で、働き方改革では「持ち帰り業務」等の実態の把握も大切であり、今後考えていく必要がある。

【閉会式】

○司会進行～研究部長 明田 豊（苫前町立苫前中学校）

- 1 主催者挨拶 留萌管内小中学校長会副会長 長尾 真
- 2 諸連絡